別紙９

肝臓移植術後の抗免疫療法に関する臨床実績証明書（連携機関の医師）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 連携する  医療機関 |  | | | | 連携する  医 師 名 | |  | | |
| 期　　間 | | | 症例数 | | 実施医療機関名等 | | | | 備　　考 |
| 年　 月 ～　年 　 月  　年　 月 ～　年 　 月 | | |  | | 肝臓移植術  病院  ＨＰ | | | | （国　名） |
| 年　 月 ～　年 　 月  　　年　 月 ～　年 　 月 | | |  | | 肝臓移植術後の抗免疫療法  病院  ＨＰ | | | | （国　名） |
| 連携する医師の経歴書 | | 生年月日 | |  | | 学位 | |  | |
| 年 月 日 | 任　免　事　項 | | 師事した指導者名、学位論文名又は学会論文名 | | | | | | |
|  |  | |  | | | | | | |

上記のとおり相違ないことを証明する。

年　　月　　日

医療機関名

氏　　　名 印

（記載要領）

1. 医療機関名は、正式名称を記載すること。
2. 「連携する医師名」欄には、肝臓移植術後の抗免疫療法に関する医療について連携する医師の氏名を記載すること。
3. 「期間」、「症例数」、「実施医療機関名等」欄には、「連携する医師名」に記載した医師が、これまでに肝臓移植術又は肝臓移植術後の抗免疫療法を実施した実績を直近時から遡って記載すること。

なお、実施した医療機関については国内に限定するものではないが、国外の医療機関を記載する際は、備考欄に国名についても記載すること。